

現業協だより No.13

福島県職員連合労働組合現業協議会 2021. 2. 15

県職連合現業協議会第 16 回定期大会を書面議決で開催！！

1月9日(土)福島市グリーンパレスにおいて、第16回定期大会を開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により各支部選出代議員による書面議決に変更しました。

昨年1年間の活動報告や2021年の具体的な運動の取り組み、当面の闘争、役員選挙、規約改正など全ての提案事項が書面で承認されました。

新型コロナウイルスの影響で活動が制限されていますが、新体制のもと県民生活を守るために、無駄で意味のない民間委託の阻止を目標に、県民に向けたあらたな取り組みをしていきたいと思えます。

2021年 役員体制

会 長	田中光一	副会長	草野浩仁
副会長	菅野人司	事務局長	小林祐一
”	小林 淳	事務局次長	二瓶正則

現業協議会のあり方について

昨秋から県当局と、現業協議会のあり方を含めた検討会を開催しています。現業協議会の法的な位置づけや、春闘要求書に対する交渉の実現に向けて、県当局と何度も話し合いをしています。

しかし、県当局に今までの認識をあらためてさせるのにかなり苦労しています。法律則った権利を活かせるように、あらたな仕組み作りの実現に向けて、今後も検討会を続け県民の為になる声がきちんと届くようにしていきたいと思えます。結果については、組合員のみなさんにお知らせしたいと思えます。

新規採用職員が配置されました！！

2021年1月農業総合センター畜産研究所に1名、果樹研究所に1名が新規採用職員として配置されました。4月には、農場・動物管理員3名、動物愛護センター相双支所に技能員1名が配置される予定です。仲間入りした組合員が早期退職しないように、先輩組合員のみなさんもお声かけをお願いします。

また、ハラスメントにより組合員が退職しました。そういった情報がありましたら、県職労本部、支部、または現業協役員にすぐに連絡をしてください。当局に情報提供のうえ問題の根本的な解決を強く求め、場合によっては報道機関に公表を依頼します。

職場に問題はありますか？

なかなか、組合員のみなさんに活動を見せることが難しい状況ですが、役員は今後に向けた取り組みを毎日少しずつ行っています。是非、職場の状況をお知らせください。

特に、民間委託が行われている職場については、直営より高く、質の低下が浮き彫りになっています。そういった実態を、県職労本部や支部、現業協役員に伝えてください。

私たちが、おかしい事はおかしい！と言わないと。

(裏面、ぜひ読んでください)